

進路だより

大阪府立東淀川支援学校 進路指導部 令和6年9月18日 第5号

今回は7月と8月に実施しました進路指導部の取組みを紹介します。

★高等部1年生保護者対象進路保護者説明会

7月16日(火)～18日(木)の3日間で実施しました。27人の保護者様が参加してくださり、高等部での取組みや高等部卒業後の進路先、家庭で協力してほしいことなどについてお話をしました。高等部に入って間もない時期でしたが、早い段階で進路について考えることが、子どもたちが安心して卒業できることにつながるという想いで実施しました。

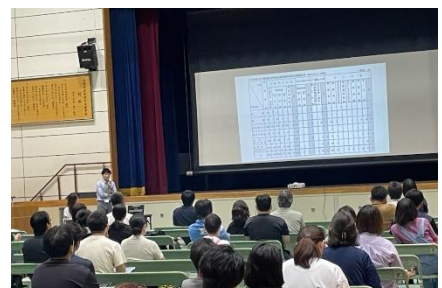
本説明会にて紹介した、昨年度高等部卒業生保護者からのメッセージをこちらでもご紹介させていただきます。

【令和5年度高等部卒業生保護者からのメッセージ】

- ・ 企業就職をめざすにあたって、交通機関の利用やお金の管理、困った時に連絡が出来るかなど、家庭での練習や自立に向けての取り組みは不可欠でした。企業実習の業種決めは、どんな業種があるか、どんな業種が向いているかわからなかったため、直接進路指導の先生に相談してアドバイスを頂きました。
- ・ とにかく自分だけでなく、子どもといっしょに見学して納得できる所を探すのが一番だと思います。
- ・ 事業所によってカラーが異なるので、何を重視するのかを吟味し、決められるといいと思います。家族の考えと本人の希望やスキルと必ずしも合致するとは限らないので、体験や実習時の本人の様子や本人が居心地が良いと思える気持ちを尊重して決めるのが良いのではないかと思います。事業所の方や先生方と相談しながら進められたらと思います。
- ・ 電話をし、予約をして見学に行くのは色々と大変ですが、思っている以上に、先方は慣れておられるので大丈夫です。
- ・ 今はSNSでもたくさんの情報があります。HPよりインスタやXの方がより情報が新しいし、雰囲気伝わってくると思います。先に親だけでも行ってのぞいてみるだけでもいいと思います。
- ・ 本人の意思が聞けない子どもの親は、やっぱり色々な事業所(数)を見学した方が後悔しないと思う。ピッタリな所を見つけても、定員数オーバーで行けなかったりするので。3年生に入るとすぐに第1希望を決めての実習になるので、できれば1年から、遅くとも2年から見ておいた方が選択肢の幅は広がると思う。

★夏期公開講座

8月27日(火)に地域の小中学校及び府立学校、本校教員対象に「支援学校中学部・高等部卒業後の進路」をテーマとした講座を実施しました。卒業後の進路は年々多様化しており、情報を常に更新して進路指導することが大切になるので、本校進路指導主事から、卒業生の事例を含めた最新の情報をお話しました。「中学部と高等部の連携」や「高等支援学校と高等部の職業コースの違い」など、たくさんの質問もいただき、活気ある会となりました。終了後のアンケートでは「進路指導をもっと意識し、それが児童生徒たち自身にも見えるような授業づくりに励んでいきます。」等、前向きな感想が多かったです。進路指導部はこれからも、様々な情報を先生方に伝え、さらに児童生徒や保護者様へ伝えられるように努めていきます。



中学部 3 年 職場体験学習

今年度は 3 ヶ所に分かれて職場体験学習を実施しました。

6月14日(金)に、4名の生徒が大阪市キャリア教育支援センターで紙器加工業務の体験をしました。数台の特殊な機械を使用し、一枚の厚紙から箱の製品を完成させるまでの一連の工程を体験することができました。また、あいさつや入室の仕方を教わり、実習中も実践できていました。

7月4日(木)、5日(金)に1名の生徒が企業で仕事の体験をしました。商品の品出しや商品棚の整理など仕事に取り組みました。初めての経験のため、とても緊張をしていましたが、2日間、最後まで集中して取り組むことができました。

7月4日(木)、5日(金)に3つの班に分かれて校内で実習をしました。あいさつ、報告、作業姿勢など事前学習で学んだことを意識しながら、各自の目標に向かって取り組みました。名刺製作、ボールペンの組立、ベルマークの仕分け、清掃、洗濯など通常授業とは異なる作業でしたが最後まで一生懸命に取り組むことができました。

今回の職場体験学習の経験を、今後の進路や将来について考える機会にしていきたいと思います。

